

南アメリカ・オセアニア州

名前

- 問1 1960年当時のオーストラリアは、輸出額の約4分の1をイギリスが占めていましたが、2010年の統計では中国が約25%で首位となり、2位の日本、3位の韓国を合わせるとアジアの3力国で輸出全体の半分近くを占めるようになっていきます。この変化に関連するオーストラリアの記述として、正しいものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 1960年以前から一貫して中国が最大の輸出相手国であり、羊毛や鉄鉱石のほとんどを輸出してきた。 | 2. アジア州からの移民を制限する白人主義を現在も維持しており、経済面でのみ中国や日本と協力している。 | 3. かつての宗主国であるイギリスとの経済的結びつきが相対的に弱まり、地理的に近いアジア諸国との貿易が拡大した。 | 4. 石炭や鉄鉱石などの鉱産資源が枯渇したため、現在はイギリスなどのヨーロッパ諸国へ工業製品を主に輸出している。 |
|--|---|--|--|
- 問2 太平洋に点在するフィジーなどの島々や、オーストラリア、ニュージーランドなどは、世界の地域区分において同じグループに分類されます。赤道付近から南半球にかけて広がるこれらの地域を総称して何といいますか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 東南アジア | 2. オセアニア | 3. 北アメリカ | 4. アフリカ |
|----------|----------|----------|---------|
- 問3 オーストラリアの歴史的な移民政策と、現在の社会の状況について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. かつてはヒスパニックと呼ばれるスペイン語圏からの移民を制限していたが、現在は経済特区を設けて積極的に受け入れている。 | 2. 建国時から一貫してすべての人種を平等に受け入れる政策をとっており、サンベルトと呼ばれる地域を中心に工業が発展した。 | 3. かつてはアパルトヘイトと呼ばれる人種隔離政策が行われていたが、現在はアジア系住民を中心とした単一文化国家となっている。 | 4. かつては白人以外の移民を制限する白人主義がとられていたが、現在は多様な文化を認め合う多文化社会を目指している。 |
|---|--|--|--|
- 問4 ブラジルなどの新興国において、21世紀初頭に携帯電話契約数が急激に増加した背景や、当時の経済状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 1人あたりの国民総所得が日本やアメリカを大きく上回る水準に達したため、最新のデジタル機器への買い替えが頻繁に行われた。 | 2. 急速な経済成長によって1人あたりの国民総所得が向上し、固定電話の整備が不十分な地域でも利用しやすい携帯電話が急速に普及した。 | 3. 広大な国土の全域に固定電話の回線網が完成したため、その補助的な通信手段として携帯電話の契約が推奨された。 | 4. 経済成長が停滞したことで固定電話の維持が困難になり、代わりに通信コストの低い携帯電話へと一斉に切り替わった。 |
|--|---|---|---|
- 問5 南アメリカ大陸の地形的な特徴が、人々の生活や環境に与えている影響についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 南半球に位置するため大陸全体が寒冷であり、標高の高い山脈付近には人は住んでいない | 2. 大陸全体が標高の低い平原のみで構成されているため、どの地域でも熱帯雨林特有の生活様式が見られる | 3. 東側に巨大な山脈が走っているため、西側の海岸部では雨が多くなり、広大な森林地帯が形成されている | 4. 西部に標高4000メートルを超える高山地帯があるため、高地での生活に適応した独自の文化や農耕が発達した |
|---|--|--|--|
- 問6 ニュージーランドの南島では、一年中一定の方向から吹く偏西風の影響を受けています。この偏西風が山脈にぶつかることで生じる自然環境の特徴と、それを利用した産業について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 風上にあたる西側の地域は東側に比べて降水量が少なく、その広大な土地を利用して大規模な稲作が行われている。 | 2. 風下にあたる東側の地域は西側に比べて降水量が少なく、その乾燥しやすい気候を利用して羊などの牧畜が行われている。 | 3. 風下にあたる東側の地域は西側に比べて降水量が非常に多く、その湿潤な気候を利用して熱帯雨林の木材生産が行われている。 | 4. 風上にあたる西側の地域は東側に比べて降水量が非常に多く、その水分を利用して大規模な小麦の輸出栽培が行われている。 |
|---|--|--|---|
- 問7 オーストラリアの土地利用に関する統計において、農地面積は約4億827万ヘクタールに及びますが、そのうちの約88%にあたる3億5896万ヘクタールという広大な面積を占めている土地利用の区分として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|-----------|------------|
| 1. 耕地・樹園地 | 2. 森林・林地 | 3. 牧場・牧草地 | 4. 宅地・工業用地 |
|-----------|----------|-----------|------------|
- 問8 南アメリカ大陸を西から東へと横断した際の地形の断面的な特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 大陸の中央部に最も高い山脈が南北に走り、その東西両側に向かってなだらかに標高が低くなる形状をしている。 | 2. 大陸の西端に標高3,000メートルを超える険しい山脈が連なり、そこから東に向かって標高が低くなり、広大な平原や台地が広がっている。 | 3. 大陸の東端に険しい高山地帯が位置し、西に進むにつれて標高が下がり、太平洋沿岸には大規模な平野が形成されている。 | 4. 大陸全体が安定陸塊から成るほぼ平坦な地形で構成されており、西から東まで標高の変化がほとんど見られない。 |
|--|--|--|--|
- 問9 南アメリカのブラジルにおいて、南東部の都市を中心に発展している自動車工業の特色を説明した文として、正しいものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ヨーロッパから輸入したアルミニウムの原料を使い、内陸部の都市で生産された自動車を世界各地の港へ送っている。 | 2. 国内で産出される石炭と原油を主な原材料とし、アジア系企業の工場で生産された自動車を広くヨーロッパへ輸出している。 | 3. 北アメリカから輸入した鉄鉱石を原材料として利用し、主に日系企業の工場で生産された自動車を北アメリカへ輸出している。 | 4. 国内で豊富に産出される鉄鉱石を原材料として利用し、生産された自動車をメルコスールなどの同じ大陸内の国々へ輸出している。 |
|--|---|--|--|
- 問10 南アメリカ大陸の国々に見られる人口構成において、ヨーロッパ系の移民と、古くからその土地で暮らしていた先住民（インディオ）との間に生まれた混血の人々を何と呼びますか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| 1. サンボ | 2. 日系人 | 3. メスチゾ | 4. ムラート |
|--------|--------|---------|---------|
- 問11 南アメリカ大陸のアンデス山脈において、リヤマが人々の生活を支える上で果たしている主な役割の説明として、最も適切なものはどれか。 (2016年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 1. 低地の熱帯雨林における水上交通の手段 | 2. 大規模な小麦栽培における農耕作業の動力 | 3. 険しい地形での荷物の運搬や、衣服を作るための毛の供給 | 4. 乾燥した砂漠地帯を横断するための長距離移動の手段 |
|-----------------------|------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
- 問12 アマゾン川流域には広大な熱帯林が広がっているが、近年の急速な開発による環境への影響が懸念されている。この地域の現状と課題についての記述として最も適切なものはどれか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 酸性雨による森林の立ち枯れが深刻化しており、排ガス規制が強化されている | 2. 砂漠化の進行を食い止めるため、外来種の植物を用いた緑化が進められている | 3. 農地や牧場の造成、鉱山開発などのために森林伐採が進み、持続可能な開発が求められている | 4. 過度な放牧により土壌が流出しやすくなっており、永久凍土の融解も懸念されている |
|--|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 かつての宗主国であるイギリスとの経済的結びつきが相対的に弱まり、地理的に近いアジア諸国との貿易が拡大した。	オーストラリアの貿易構造は、歴史的な結びつきがあったイギリス中心のものから、地理的な利便性と市場の大きさを背景としたアジア中心のものへと大きく転換しました。1960年当時 はイギリスが26.4%で1位、日本が14.4%で2位でしたが、2010年には中国、日本、韓国が上位を占めるようになり、アジア州との経済的な相互依存関係が極めて強くなっています。
問2	答え 2 オセアニア	オーストラリア大陸と、フィジーやニュージーランドなどの太平洋にある多くの島々から構成される地域を指します。日本から見て南から南東方向、赤道を挟んだ広大な太平洋の範囲がこの区分に該当します。
問3	答え 4 かつては白人以外の移民を制限する白豪主義がとられていたが、現在は多様な文化を認め合う多文化社会を目指している。	オーストラリアでは1970年代まで、白人以外の移民を厳しく制限する「白豪主義」がとられていました。しかし、労働力不足の解消やアジア諸国との経済的な結びつきを深めるため、人種を問わず移民を受け入れる方針に転換しました。現在は、それぞれの民族の文化を尊重し合う「多文化社会」の形成が進んでいます。
問4	答え 2 急速な経済成長によって1人あたりの国民総所得が向上し、固定電話の整備が不十分な地域でも利用しやすい携帯電話が急速に普及した。	ブラジルでは2000年代、経済成長に伴って中間層が拡大し、携帯電話などの情報通信機器を購入できる人々が増えました。開発途上国や新興国では、固定電話のインフラ整備を待たずに、無線で通信可能な携帯電話が先行して普及する「リープフロッグ（カエル跳び）」現象が見られることが多く、ブラジルもその代表例です。1人あたりの国民総所得が約1万ドルという水準は、生活の質が向上し、高度なサービスやインフラが社会全体に広がる段階であったことを示しています。
問5	答え 4 西部に標高4000メートルを超える高山地帯があるため、高地での生活に適応した独自の文化や農耕が発達した	南アメリカ大陸の西部に連なるアンデス山脈は非常に標高が高いため、低地とは異なる寒冷な気候となります。このような厳しい自然環境の中でも、かつてのインカ帝国のように高度な文明が栄え、ジャガイモなどの高地に適した作物の栽培が行われるなど、地形を活かした独自の生活文化が築かれました。
問6	答え 2 風下にあたる東側の地域は西側に比べて降水量が少なく、その乾燥しやすい気候を利用して羊などの牧畜が行われている。	ニュージーランドは温帯に位置し、一年を通じて偏西風の影響を強く受けます。南島の中央には高い山脈が走っており、海からの湿った偏西風が山脈の西側に雨を降らせるため、風下となる東側は乾燥しやすい気候になります。この環境に適した産業として、東側の平野部や丘陵地では羊や牛などの牧畜が盛んに行われています。
問7	答え 3 牧場・牧草地	オーストラリアは広大な国土を有していますが、その土地利用において最も際立った特徴は、農地面積の大部分を牧場・牧草地が占めている点にあります。これは、乾燥した気候が広がる土地柄を活かして、牛や羊などの大規模な放牧が行われていることを反映しています。小麦などの栽培を行う耕地や樹園地の面積は、農地全体のごく一部にとどまります。
問8	答え 2 大陸の西端に標高3,000メートルを超える険しい山脈が連なり、そこから東に向かって標高が低くなり、広大な平原や台地が広がっている。	南アメリカ大陸の西側には、環太平洋造山帯の一部であるアンデス山脈が南北に走っています。この山脈は標高が高く、断面図で見ると大陸の西の端が極端に突出した形状になります。一方で、山脈の東側にはアマゾン川流域の低地（アマゾン盆地）やブラジル高原などが広がっており、全体として「西が高く、東が低い」という地形的な特徴を持っています。
問9	答え 4 国内で豊富に産出される鉄鉱石を原材料として利用し、生産された自動車をメルコスールなどの同じ大陸内の国々へ輸出している。	ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産地であり、その豊富な資源を背景に、鉄鋼業や自動車工業などの重化学工業が南東部の都市を中心に発達しました。進出している企業はヨーロッパ系が中心で、製造された自動車は距離的に近く経済的な結びつきが強い「同じ大陸内の国々（メルコスールなど）」へ多く輸出されています。
問10	答え 3 メスチソ	16世紀以降、スペインやポルトガルなどのヨーロッパ諸国が南アメリカを植民地化した際、入植した人々と現地の先住民との間で混血が進みました。この人々はメスチソと呼ばれ、現在の南アメリカ諸国において人口の重要な一部を形成しています。これに対し、ヨーロッパ系とアフリカ系の混血はムラートと呼ばれます。
問11	答え 3 険しい地形での荷物の運搬や、衣服を作るための毛の供給	アンデス山脈は標高が高く起伏が激しいため、リヤマは荷物を運ぶための貴重な労働力として重宝されてきました。また、高地特有の冷涼な気候の中で生活するために、リヤマから得られる毛は保温性の高い衣料の原料として欠かせないものとなっています。これに対し、大規模な小麦栽培は主にアルゼンチンのパンパなどの平原地帯で行われるものであり、アンデスの高地文化とは異なります。
問12	答え 3 農地や牧場の造成、鉱山開発などのために森林伐採が進み、持続可能な開発が求められている	アマゾン川流域では、トランスアマゾンハイウェイなどの道路建設に加え、肉牛の放牧場や大豆畑への転用、鉄鉱石などの資源開発によって熱帯林の破壊が進んでいる。地球温暖化への影響も懸念され、経済開発と環境保護を両立する「持続可能な開発」が重要な課題となっている。